

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区

長崎県選挙管理委員会

長崎を育み、未来をつくる。

① 人を育む

長崎を創るのは『人』教育の力を注ぎます！

② 街を育む

行政効率の良い、新たな長崎を創ります！

③ 文化を育む

歴史文化溢れる長崎の財産を守り活用します！



④ 幸せを育む

誰もが取り残されない長崎の街づくりをします！

⑤ 希望を育む

雇用環境を整え、長崎の活力をあげていきます！

⑥ 長崎を育む

山積している課題に挑み、長崎を育み守っていきます！



浅田 ますみ

自由民主党
52歳

長崎南環状線建設 事業進行中 (長崎外環状線：新戸町～江川町工区)



中山 功



現場主義 36年 継続中

昭和42年 長崎県立長崎工業高校卒業
昭和58年 長崎市議会議員当選（3期）
平成 7年 長崎県議会議員当選（5期）
平成24年～26年 県議会副議長
平成30年 長崎県カヌー協会会长

- ・(仮)茂木(仮)福田バイパスの早期事業化
- ・国道四九九号二〇一号二〇六号三四号整備促進
- ・県道野母崎宿線、深堀三和線等整備促進
- ・江川、黒崎川、戸根川、鹿尾川等整備促進
- ・急傾斜地崩壊対策事業の促進
- ・イノシシ等の有害鳥獣被害対策

安心安全で活力ある地域創生

- ・人口減少対策の推進
- ・看護師、介護士、保育士の待遇改善
- ・農林業者、漁業者、技術者の後継者育成
- ・高、大学生の県内就職率向上対策

人が輝く力強い長崎県づくり

- ・教師と児童の向き合う時間の確保
- ・教師の働き方改革の推進
- ・魅力ある運動、文化部活動の推進
- ・教育立県の確立

あなたの一票が地域を変える

平和・人権・共生が 息づく県政めざし

憲法の理念を地域で生かす取り組みを進めます



坂本 浩

社民党公認

- 憲法を活かした平和と核廃絶の声をナガサキから発信します
- すべてのヒバクシャに国家補償に基づく援護政策を求めます
- 人権と、住民の意思が尊重される街づくりをめざします
- 防災から減災へ、市民ぐるみの自然災害への備えを充実します

- 再生可能エネルギーに転換し、脱原発の社会をめざします
- 障がい者・子どもの権利を守るとともに、共生社会の環境を創ります
- 教育環境の整備と充実をはかります
- 公契約における労働条件など、公正取引の確保を進めます
- 地場中小企業を守り雇用確保に取り組みます

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

起業しやすく 働きやすい 環境整備

- スタートアップサポートの充実
- 国、県、自治体や団体などの補助支援制度の情報提供
- 空き家で起業の推進
- IT産業育成・健全な働き方指導
- ノマドワーカー誘致環境整備
- 事業継承の円滑化支援
- Googleストリートビュー構築支援

地元が おもしろくなる まちづくり

- ミズベリング(水辺の開放)
- 漫画やアニメといったサブカルチャーとの連携事業推進
- まちづくり人材の育成
- 地域ごとのまちづくり活性化導入推進・遺構のVR保存
- 西彼道路・長崎南環状線早期開通
- 地域活性化の検討・IoT化
- 遺構のVR保存・ネコの聖地化

**長崎を自立させる!
人口流出を止める!**

環境に優しい 再生可能 エネルギー 輸出県へ

- エネルギーの地産地消
- 環境に配慮した新エネルギー開拓
- 海洋産業の拡充
- 原発に依存しない仕組みづくり
- 大型蓄電池開発支援
- 各家庭の小型蓄電設営支援
- 温室効果ガスの削減
- 研究施設の活用

県政課題 議会政治の 改革を目指す

- 県下500名程の議員定数の見直し
- 動画解説を交えたわかりやすい政治報告
- 県議席地利利用の積極的アプローチ
- 政治の扱い手の育成
- 議会のペーパレス化
- 議会民主制の導入

世界に 開かれた 長崎外交と貿易

- 長崎空港国際路線の拡充
- 長崎外交強化・貿易活性化
- 貿易航路の開拓
- LCCの積極活用

平和の 世界発信と 平等な社会

- 核兵器禁止条約参加への発展
- LGBT差別解消・権利の平等
- 被ばく体験の紹介

健康寿命を 延ばす 医療と福祉

- 障がい者の就労支援
- 効率的な医療ネットワーク制度
- 長崎モデルを構築
- アニマルセラピー受け入れ拡大
- 育成システムの強化

食品の 安心・安全・ 安定と発信

- 加工品開拓支援
- 農林水産業の担い手育成強化
- 福祉と連携した6次産業化支援
- 長崎食文化の体験と紹介
- オーガニック商品開拓支援
- じげもん輸出
- お魚プロモーション

子どもから 大人まで 夢中になれる スポーツの街

- プロスポーツの活動と育成強化
- 街と一緒にした盛り上げ体制構築
- スポーツコミュニティの充実
- スポーツによる世代間交流
- Vファーレン長崎と連携するスポーツ振興支援
- eスポーツ大会拡大
- 育成システムの強化

世界に通用する 多様な教育と 子育て 環境の充実

- 教育費ゼロ
- インターナショナルスクール(クラス)導入
- 教育のICT活用
- 進路不要の奨学金制度創設
- プログラミング教育拡大
- ひとり親家庭支援の拡充
- 発達障がい児の普通校への進学率日本一を目指す
- 遊び場の充実

世界遺産登録の 先にある観光

- 多言語化対応支援
- プロモーション支援
- ランドオベレー(観光満足度向上と地域経済に還元する仕組みづくり)導入
- 体験観光コンテンツづくり推進
- 夜景観光の推進
- 高付加価値旅館の誘致



**赤木
幸仁**
ゆきひと
あかぎ

34歳



浦川もとづぐ
うら
かわ

自民党公認
46歳

長崎のために3倍頑張ります。

〈略歴〉 ■S47年 木場町生まれ

■上長崎小学校 卒業

■片端中学校 卒業

吹奏楽部

■長崎商業 卒業(43回)

プラスバンド部 部長

〈職歴〉 ■信用金庫 8年 勤務

■建設業 6年 勤務

■青少年育成協議会会長

■長崎青年会議所 OB

■長商同窓会 常任理事

■光源寺・玄成寺 門徒

〈議会 職歴〉 ■平成19年4月 長崎市議初当選

■平成23年4月 長崎市議2期目

■平成25年2月 総務委員長

■平成27年4月 長崎市議3期目

■平成27年5月 議会運営委員長

■平成28年2月 教育厚生委員長

■平成30年3月 副議長 就任



はづ拓也
たく
や
無所属
(50歳)

**ともに拓く、
あすの長崎。**

**“暮らしやすさ日本一”の
長崎県を目指します。**

子どものみらいに一所懸命!

私がこれまで力を入れてきたボランティア活動や、
学び蓄積した政治への思いや情熱。

そして、前年度まで務めた長崎市PTA連合会会長の
経験を活かしてやりたいことがあります。

長崎の子どもたちの安心安全な暮らし、
そして、子どもたちがずっと
住み続けることができる

長崎の未来のために、
私は、私の人生をかけて行動をおこします。

私は、私の人生をかけて行動をおこします。
はたらきます!

ともに拓くあすの長崎。

■経歴
長崎青年会議所
(専務理事、副理事長)
日本青年会議所
(九州地区 総務委員長)
長崎市PTA連合会会長(平成28・29年)
長崎県PTA連合会副会長(平成29年)

■プロフィール
昭和43年 長崎市生まれ
平成5年 日本初の国連PKO活動
民間人材でカンボジアへ
好きな言葉 逆境をチャンスに
好きな音楽 QUEEN
好きな場所 野母崎の脇岬
家族構成 妻・長男・長女・次男

■現在
有限会社そば幸代表取締役
日本道経会長崎支部会員
長崎市PTA連合会顧問、保護司
少年捕導員、山里小学校評議員
城山町自治会長

■学歴
長崎市立西町小学校卒業
青雲中学校・青雲高等学校卒業
東京大学法学部卒業

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区
長崎県選挙管理委員会

中村たいすけ プロフィール

- 経歴
1980年 長崎市にて生まれる
1993年 長崎市立女都小学校卒業
1996年 長崎市立西浦上中学校卒業
1999年 長崎県立長崎北高等学校卒業
2004年 九州大学工学部機械航空工学科卒業
2006年 九州大学大学院環境エネルギー工学専攻修了
2006年 JR東海(東海旅客鉄道株式会社)入社
2008年~ 三菱重工業株式会社入社
- 尊敬する人物
松下幸之助(2012年松下政経塾内定)
- 在りたい自分の姿
自分自身の限界に向かって、たゆまぬ努力を続ける

- 地方創生でソフトウェア技術を活かし、地方の課題を克服します!
- 海洋県長崎の特性を活かし、海洋エネルギーなどの新産業創出と、栽培漁業への技術支援を致します!
- 国・県・市町村と連携し、長崎県経済を牽引してきた造船・エネルギーを軸とした基幹産業を支援する取組みを致します!

情熱と行動、未来への責任 改元とともに、新しい長崎を創る!

「中村たいすけ」はこれまでの経験を活かし、
西の果て長崎の短所を長所に変え、安心した暮らしを実現します!

アクション

「中村たいすけ」は
厳しい現状を開けるため
行動します。

必ず到来する肩車型社会では、今後
地域的重要性は必ず高まります。

九州／四国／中国地方の
中では最も物価が高い!

県民所得ワースト5!

人口減少(社会減)ワースト1!

長崎の現状



国民民主党公認

中村たいすけ

38歳



長崎の未来をみつめ 県政をリード!



かわさき

挑戦!

川崎しようじが実現!

雇用の拡大で、若者の県外流出に歯止めを!
地場産業の振興、企業誘致の促進、創業支援の強化を!
松が枝国際埠頭の拡張で、大型クルーズ船の受け入れ拡大!
九州新幹線西九州ルートの「全線フル規格」整備!
急斜面地対策の強化で防災力をアップ!
高齢者と子育てに優しい環境づくり!
犬猫の殺処分 ゼロへ!

義足や妊娠初期の方、難病患者を守る ヘルプマークを導入!

スマホで簡単に閲覧できる子育て情報 「ココロニアプリ」を創設!

敷地内の往来を便利に

車イスでの構内移動をスムーズに

特殊詐欺の被害防止へ

滑石県営住宅に人道橋を整備!

JR浦上駅構内にエレベーターを設置!

録音機能付き電話機の普及促進!

川崎しようじ プロフィール

- 昭和37年5月17日長崎生まれ
- 昭和50年 三原小学校卒
- 昭和53年 西浦上中学校卒
- 昭和56年 長崎北高校卒(15回)
- 昭和60年 長崎大学経済学部卒(学33回)
- 昭和60年 長崎自動車㈱入社
- 平成22年 長崎自動車㈱退社
- 平成23年 長崎県議会議員1期
- 平成27年 長崎県議会議員2期

現在: 党県本部幹事長、昭和町水源自治会副会長、防災士



下条博文

自由民主党 (四十三歳)

想いをつなぐ。皆さまの声を届けます!

1. 県内的人口減少に歯止めをかけます。

- 地場企業の振興と市内に工業団地づくりを進め、企業誘致を図ります。
- 長崎県内の高卒、大卒者の県内就職を積極的に進めます。
- 出生率を高め、子育てしやすい環境づくりを促進いたします。
- 人手不足解消の為、外国人の受入緩和策を広い産業分野へ広げます。

- 2. 医療・福祉 高齢化社会に対応できる医療・福祉の充実を図ります。
- 3. 交通インフラ 県内1時間交通圏づくりを目指して、主線道路建設を急ぎます。
- 4. 教育 長崎県を担う青少年の”ふるさと教育”^{*1}に力を注ぎます。
- 5. 経済 交流人口を増やし、観光振興における経済の拡大を図ります。
- 6. 一次産業 県農産物・水産物の海外輸出に積極的に取組みます。
- 7. 対話 市民・県民の皆さんと対話を密に行います。

^{*1} 「ふるさと教育」…ふるさとを誇りに思い、将来長崎に残って、ふるさとを創りたいという心づくり。

経歴

昭和50年5月8日生まれ (43歳)
西浦上小学校、西浦上中学校、
長崎日本大学高等学校、
熊本学園大学(旧:熊本商科大学)
商学部 卒業

- IT事業所経営 (Net Warriors)
- ながさき福祉事業協同組合 専務理事
- 長崎県ユニボッチャ協会 会長
- 社会福祉法人 飛翔会 (就労継続支援B型事業) 評議員
- 社会福祉法人 正道会 (こども園・保育施設) 評議員

WEB | <http://shimojo007.com>

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区

長崎県選挙管理委員会

「夢、確かなカタチに…」まっしぐら 確かな実績 七期目の挑戦 !!



1 日本一のバリアフリーの県の実現

高齢者の活躍の場創出

2 水産県長崎の復活

新工法で海の森づくり「藻場造成」

3 県庁跡地にオペラハウス

世界に誇れる象徴的建物を長崎に

4 新幹線フル規格早期実現

博多50分・長崎一東京直行便

5 水産加工品の強化

付加価値アップと雇用の場創出

6 國土強靭化予算の活用

重要な機能が致命的な障害を受けない
都市づくり

野本みつお
の
も
と
自由民主党



有川好彦

無所属 五六歳



ご
う
ま
な
み
(自民党公認)

床屋の店主です

なぜ床屋さんが？ なぜ県議から？
散髪をしながら世間話 それから役所周りが始まる
床屋は町の情報屋さん

財務省 裁判所 県警本部 県庁 市役所 役場 に行き

実は私は床屋ですと言うと

担当者は丁寧に説明をして下さいました

話題によつては おおいに盛り上がり店が小さな県庁でした

ただし25年間 悩まされたのが予算・・・の言葉でした

今 動いてる話も予算です まるで

よさんか よさんか と聞えて来ます

どうしても 課題のレベルはあがつて来ます

民意が多く要ります

どうか お力を貸してください 宜しくお願ひ致します。

活動履歴（一部）

上横尾・時津線の時津側の道路整備申請関与
滑石大神宮交差点の市道 70m 拡幅工事申請関与
大神宮交差点の信号機の右折矢印の取付を県警に相談
自治会の路面・側溝のふた設置工事関与（工期期間 10 年）
長崎魚市交差点の臨海道路整備往復 2 km 関与
初代故自治会長のサポート 15 年間

公約

防犯・防災などのボランティア活動の支援
公共事業
危険道路の整備
水産業の支援
中国との友好活動

笑顔あふれるまちづくり

★ 医療・福祉・子育て 女性の目線で取り組みます。★

◎子育て

- 女性の社会進出・社会復帰のサポート
- 安心して子どもを産み、育む環境整備
- ひとり親家庭の支援体制の充実
- 男性の育児休暇取得率の向上

◎地域活性化

- 中小企業・個人事業主・商店街のサポート
- 県内での雇用を創出、若い力でまちに活力
- 積極的な企業誘致、地場産業の育成・支援

◎地産地消

- 第六次産業化を図り農林水産業の発展に努める
- GAP認証取得を支援し、安心安全で競争力ある農産物をつくる生産者、団体を支援
- 日本一の生産量を誇る「トラフグ」「茂木びわ」などの販路拡大を支援

◎医療・福祉

- 障がいのある方々が地域の中で暮らせる
しくみを創り（自立支援・就労支援・賃金アップ）
- 高齢者の方々が生き活きと参加できる社会創り
- 医療的ケアの必要な子どもたちの支援体制の構築
- 在宅医療、在宅ホスピスの環境整備
- 障がい種別ごとの防災マニュアル作成、避難訓練
への積極的な参加の促進
- がん患者の就労に向けた相談支援体制の構築

感謝



「ダイバーシティ(多様性)
「インクルージョン(全員参加)で
持続可能な長崎県を！！」

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区

長崎県選挙管理委員会

県議
3期目での公約

ひとを育てる
くらしをよくする
しごとをつくる
まちを再生する

20年
の経験を
未来の長崎へ

前田哲也
プロフィール

長崎大学教育学部付属中学校(29回卒)
長崎県立長崎西高等学校(34回卒)
甲南大学法学部 卒

民間企業経験のち帰郷。
政党職員時代に政治に関わり
青年団体所属を通して
「長崎を元気にしたい」と35歳で市議選挑戦

長崎の未来を、
私に託してください

50代にして20年以上の議員経験
+
県庁(県政)と市役所(市政)に広く通じる
+
自民党所属

実績で示す行動・実現力!
私だけの強みです

平成11年～ 長崎市議会議員(3期)
平成23年～ 長崎県議会議員(2期)

活動
長崎県病院企業団議会議員
長崎県医師会男女共同参画委員
NPO長崎県水難救済会副会長理事
城山南部／若草町／エミネント葉山／銅座町 自治会役員



前田哲也
まえだてつや
自由民主党 55歳

大型開発優先より くらし・福祉・子育て応援。



公費支援を1兆円増やして
国保税大幅引き下げを

- 介護保険料・利用料の減免制度を拡充



一部負担なくし
子ども医療費は窓口無料に

- 返済のいらない奨学金制度の創設
- 学校給食費軽減へ支援を

「市民+野党」で政治を変える

消費税10%やめて、9%に その思い の1票は 堀江ひとみへ

ウソとごまかしの政治、大型開発優先
でくらしそっちのけーもうこんな政治はゴ
メンです。堀江ひとみと一緒に、希望
ある政治をつくりましょう！



住宅密集地への
BSL-4建設中止を

- 生活道路の補修や防災対策を
- 石木ダム建設中止。カジノはいらない



新幹線フル規格・MICEより
医療・介護・保育職場の
処遇改善を

- 雇用は正規に。中小企業支援し、最賃引き上げ

堀江ひとみ
ほりえ
日本共産党

夢と希望が広がる明るい未来を目指す8つの想い

1

観光と造船は
長崎の未来を築く基幹産業

5

誰もが安心して暮らせる
社会福祉の充実



自民党公認

2

全ての産業の要となる
水産漁業・農林業の発展

6

次代を担う子供たちの
教育と人材育成

3

女性の地位向上と
働きやすい環境づくり

7

歴史・文化・地域の
慣わしなど後世への継承

4

長崎を元氣にする
地域経済の活性化

8

地域の商店街と
中心市街地は、その街の顔

くぼた将誠
まさのぶ

平成31年4月7日執行
長崎県議会議員一般選挙

選挙公報

長崎市選挙区

長崎県選挙管理委員会

将来にわたり故郷長崎を生みて良かってと思える街に!!



深堀ひろしのプロフィール

生年月日 昭和40年8月10日(53歳)
略歴 昭和47年 長崎信愛幼稚園 卒
昭和53年 長崎市立山里小学校 卒
昭和56年 長崎市立山里中学校 卒
昭和59年 長崎県立長崎北高等学校 卒
同年 九州電力株式会社長崎支店 入社
平成19年 長崎市議会議員に初当選
平成23年 長崎県議会議員に初当選
平成27年 長崎県議会議員に2期目当選

家族 妻と子供3人の5人家族
好きなスポーツ サッカー・ラグビー・空手道
趣味 料理・旅行
座右の銘 かけた情けは水に流し、受けた恩は石に刻め

政治の役割は皆様の安全安心で豊かな暮らしを守ること。
その実現のために政治家は出来るだけ多くの方々と触れ合い切実な声を
政治に反映させなければなりません。

その一方で重要な事は将来を展望した視点です。
今は良くても20年・30年後先はどうなるかわからない。

これでは責任ある政治とは言えません。

我が国全体が人口減少の時代に入り、超少子高齢社会への突入、
そして働く世代の大幅な減少が不可避な状況にあります。

残念ながら長崎県はその最先端にあります。

もちろん、人口維持のための政策を提案・実行していきますが、
人口が減少した故郷を想像し、それでも安全安心で豊かな暮らしを
継続出来る長崎県を構築しなければなりません。

「それは将来の人に委ねる」では遅いのです。

私は現在と将来に責任を持つ政治に取り組みます。

元気なよ♪街創りん!!

深堀 ひろし



深堀ひろし

国民民主党(53才)

情熱と責任ある実行力で、長崎を元気に!!

あそう 麻生は動く!

「挑戦力No.1」多くの課題に挑戦



あそう 麻生は走る!

公明党のネットワークを生かし県民の声を国へ



あそう 麻生だからできる!

再生可能エネルギーの推進を図ります



街づくりプロジェクト

- その1 ナガサキの斜面地の街再生!
- その2 安心、安全な住みよい街へ
- その3 教育の街 ナガサキへ

あそう 麻生たかし プロフィール

- ・昭和30年2月18日生まれ
- ・長崎造船大学 機械工学科 52年卒
- ・平成15年 長崎市議会議員初当選 連続3期当選
- ・平成27年4月 長崎市選挙区 県議会議員当選
- ・公明党長崎県本部 県代表
- ・少年剣道橋道場会長
- ・長崎総合科学大学 同窓会副会長



あそう
麻生
たかし
公明党公認

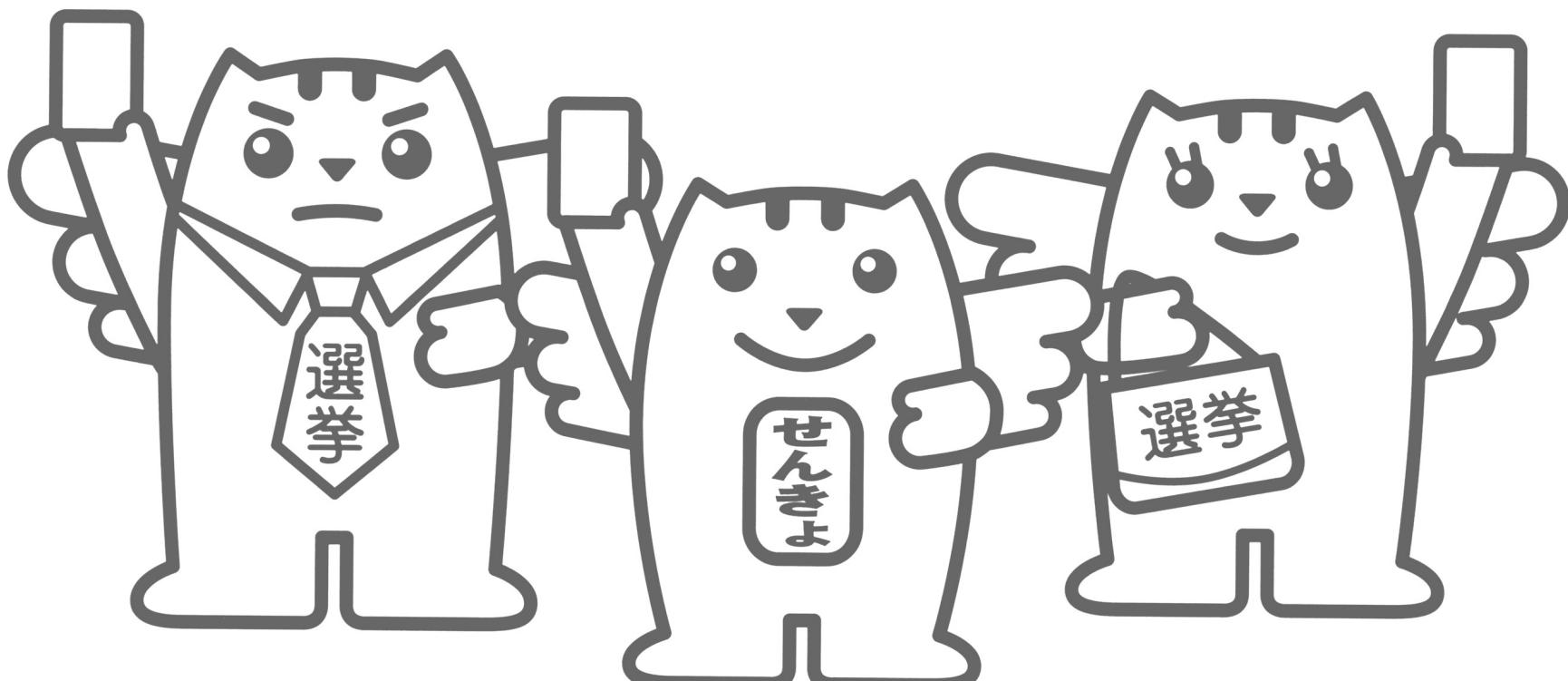
長崎県議会議員一般選挙

4月7日(日)

投票日

(繰上投票区の投票日は4月6日(土)です。)

投票はあなたの意思表示!



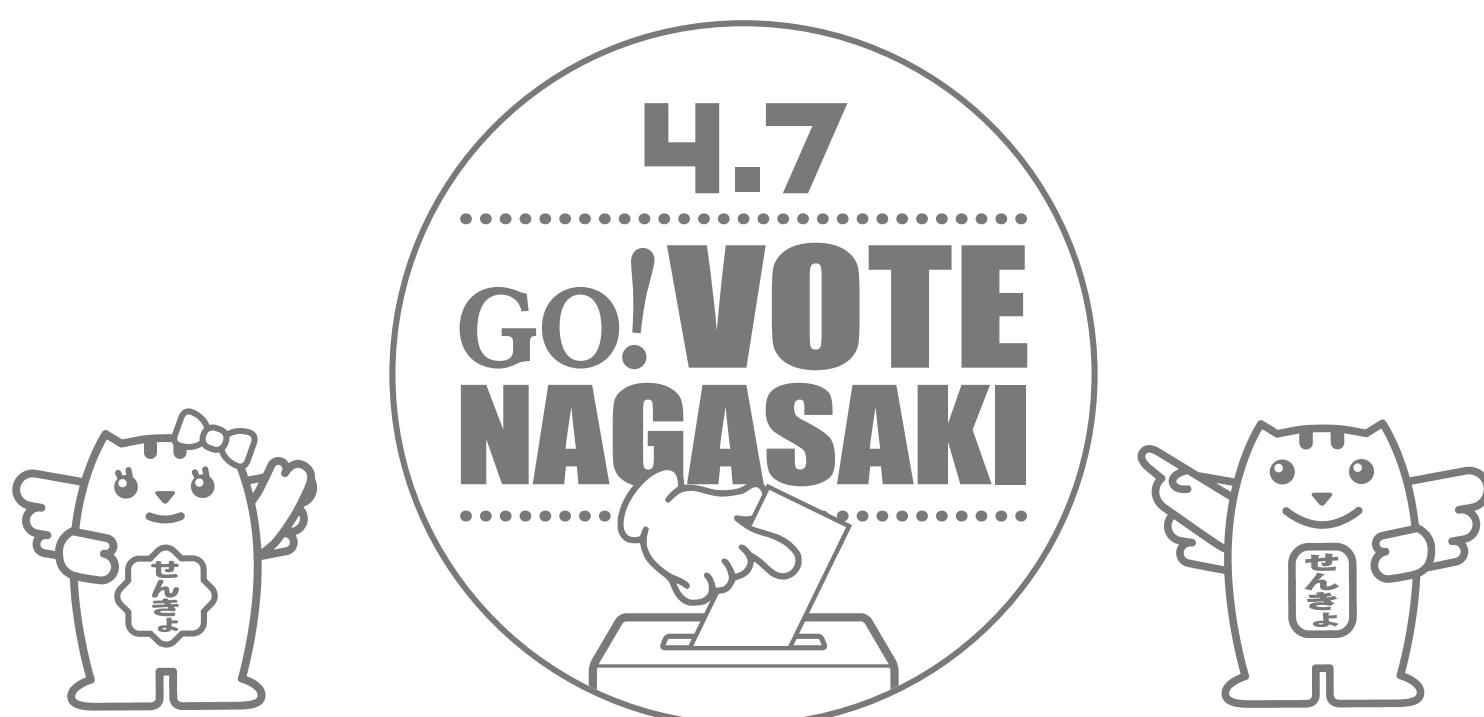
- 投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。
- 18歳未満の子供も有権者の同伴であれば投票所内に入ることができますので、未来を担う子供たちの主体的な政治参加のため、積極的に子供を投票所へ連れていきましょう。
(投票所では係員の指示に従ってください。)

長崎県議会議員一般選挙

4月7日(日)

投票日

(線上投票区の投票日は4月6日(土)です。)



投票はあなたの意思表示!

- 投票日に仕事やレジャーなどの予定のある方は、期日前投票または不在者投票をしましょう。
- 18歳未満の子供も有権者の同伴であれば投票所内に入ることができますので、未来を担う子供たちの主体的な政治参加のため、積極的に子供を投票所へ連れていきましょう。
(投票所では係員の指示に従ってください。)